

認知症実践者等養成事業に関するアンケート調査 集計結果

香川県では、認知症介護の質的向上を図るため、県内の介護事業所等の職員等を対象に、認知症介護にかかる研修を行う「認知症介護実践者等養成事業」を実施しています。

今後の当該事業の参考とさせていただくことを目的として、認知症介護実践者等養成事業に関するアンケート調査を行いました。

➤実施期間

令和3年12月1日（水）～令和4年1月21日（金）

➤実施方法

アンケート（かがわ電子自治体システム）

➤対象事業者数

11, 277事業所（令和4年3月1日現在）

➤回答数

404事業所（回答率12.7%）

※集計結果は、端数処理の関係で100%にならないことがあります。

※認知症実践者等養成事業とは

高齢者介護実務者及びその指導的立場にある者に対し、認知症高齢者の介護に関する実践的研修を実施すること、また、認知症介護を提供する事業所を管理する立場にある者等に対し、適切なサービスの提供に関する知識等を修得させるための研修を実施することにより、認知症介護技術の向上を図り、認知症介護の専門職員を養成し、もって認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図ることを目的とするもの。

I 回答事業所数（サービス種別毎）

	種別番号	サービス種別	回答数
居宅サービス	1	訪問介護	45
	2	訪問入浴介護	1
	3	訪問看護	11
	4	訪問リハビリテーション	1
	5	居宅療養管理指導	0
	6	通所介護	63
	7	通所リハビリテーション	17
	8	短期入所生活介護	17
	9	短期入所療養介護	2
	10	特定施設入居者生活介護	18
	11	福祉用具貸与	1
	12	特定福祉用具販売	0
施設サービス	13	介護老人福祉施設	46
	14	介護老人保健施設	25
	15	介護療養型医療施設	1
	16	介護医療院	3
地域密着型サービス	17	介護予防訪問介護	0
	18	介護予防訪問入浴介護	0
	19	介護予防訪問看護	0
	20	介護予防訪問リハビリテーション	1
	21	介護予防居宅療養管理指導	0
	22	介護予防通所介護	0
	23	介護予防通所リハビリテーション	0
	24	介護予防短期入所生活介護	0
	25	介護予防短期入所療養介護	0
	26	介護予防特定施設入居者生活介護	0
	27	介護予防福祉用具貸与	0
	28	特定介護予防福祉用具販売	0
	29	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1
	30	夜間対応型訪問介護	0
	31	地域密着型通所介護	29
	32	認知症対応型通所介護	6
	33	小規模多機能型居宅介護	14
	34	認知症対応型共同生活介護	49
	35	地域密着型特定施設入居者生活介護	5
	36	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	2
37	複合型サービス	4	
地域密着型介護予防サービス	38	介護予防認知症対応型通所介護	0
	39	介護予防小規模多機能型居宅介護	0
	40	介護予防認知症対応型共同生活介護	1
居宅介護支援	41	居宅介護支援	28
その他	42	その他	13
		総計	404

※うち、問2、3について未回答：31事業所

II 職種別の職員数等について

(1)各事業所に勤務する職員数 (R3.12.1時点)

職種	人数
介護職員	4,788
生活相談・支援・指導員	543
訪問介護員	650
看護職	1,282
保育士	14
リハビリ職 (PT/OT/ST等)	371
栄養士	156
調理員	446
サービス提供責任者	116
その他管理職	269
その他 (事務職等)	617
合計	9,251

(2)上記職員のうち、各研修対象者数

職種	①基礎	②実践	③実践リーダー	④開設者	⑤事業管理者	⑥計画作成担当者	⑦指導者養成
介護職員	696 (14.5%)	1,332 (27.8%)	409 (8.5%)	4 (0.1%)	70 (1.5%)	35 (0.7%)	29 (0.6%)
生活相談・支援・指導員	38 (7.0%)	159 (29.3%)	63 (11.6%)	1 (0.2%)	17 (3.1%)	17 (3.1%)	2 (0.4%)
訪問介護員	23 (3.5%)	279 (42.9%)	19 (2.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
看護職	17 (1.3%)	230 (17.9%)	10 (0.8%)	5 (0.4%)	11 (0.9%)	2 (0.2%)	1 (0.1%)
保育士	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
リハビリ職 (PT/OT/ST等)	11 (3.0%)	39 (10.5%)	6 (1.6%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	2 (0.5%)	1 (0.3%)
栄養士	13 (8.3%)	6 (3.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
調理員	35 (7.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
サービス提供責任者	6 (5.2%)	55 (47.4%)	12 (10.3%)	0 (0.0%)	2 (1.7%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)
その他管理職	13 (4.8%)	53 (19.7%)	24 (8.9%)	15 (5.6%)	36 (13.4%)	13 (4.8%)	0 (0.0%)
その他 (事務職等)	32 (5.2%)	11 (1.8%)	1 (0.2%)	2 (0.3%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
合計	884 (9.6%)	2,164 (23.4%)	544 (5.9%)	27 (0.3%)	138 (1.5%)	71 (0.8%)	33 (0.4%)

※ () は(1)に占める割合

(3)上記対象者のうち、令和4年度以降の受講予定者数 ※ (2)の合計とは一致していない

<基礎研修>

職種	R4	R5	R6	R7	R8	合計
介護職員	386	222	115	84	76	885
生活相談・支援・指導員	19	8	1	0	0	28
看護職	22	8	2	2	1	35
訪問介護員	16	11	8	6	1	42
保育士	0	0	0	0	0	0
リハビリ職 (PT/OT/ST等)	4	2	2	0	0	8
栄養士	2	1	1	0	0	4
調理員	8	0	0	0	0	8
サービス提供責任者	3	3	0	0	0	6
その他管理職	6	1	0	0	0	7
その他 (事務職等)	16	5	2	0	0	23
合計	482	261	131	92	78	1,046

<実践研修>

職種	R4	R5	R6	R7	R8	合計
生活相談・支援・指導員	30	24	15	6	4	79
訪問介護員	11	14	16	11	7	59
看護職	22	21	16	12	8	79
保育士	0	0	0	0	0	0
リハビリ職 (PT/OT/ST等)	7	5	7	1	2	22
栄養士	1	0	0	0	0	1
調理員	0	0	0	0	0	0
サービス提供責任者	11	4	3	2	2	22
その他管理職	8	4	1	1	1	15
合計	90	72	58	33	24	277

<実践リーダー研修>

職種	R4	R5	R6	R7	R8	合計
介護職員	77	88	89	65	60	379
生活相談・支援・指導員	14	12	10	9	2	47
訪問介護員	3	2	1	0	0	6
看護職	5	13	1	4	1	24
保育士	0	0	0	0	0	0
リハビリ職 (PT/OT/ST等)	1	2	0	0	0	3
栄養士	0	0	0	0	0	0
調理員	0	0	0	0	0	0
サービス提供責任者	3	5	4	2	2	16
その他管理職	9	5	2	4	2	22
その他 (事務職等)	0	1	0	0	0	1
合計	112	128	107	84	67	498

<開設者研修>

職種	R4	R5	R6	R7	R8	合計
介護職員	1	0	0	3	0	4
生活相談・支援・指導員	0	0	0	0	0	0
訪問介護員	0	0	0	0	0	0
看護職	3	2	0	0	0	5
保育士	0	0	0	0	0	0
リハビリ職 (PT/OT/ST等)	0	1	0	0	0	1
栄養士	0	0	0	0	0	0
調理員	0	0	0	0	0	0
サービス提供責任者	0	0	0	0	0	0
その他管理職	2	4	2	1	3	12
その他 (事務職等)	0	1	0	0	0	1
合計	6	8	2	4	3	23

<事業管理者研修>

職種	R4	R5	R6	R7	R8	合計
介護職員	20	21	17	13	13	84
生活相談・支援・指導員	8	3	5	3	2	21
訪問介護員	0	0	0	0	0	0
看護職	7	3	1	1	1	13
保育士	0	0	0	0	0	0
リハビリ職 (PT/OT/ST等)	0	1	0	0	0	1
栄養士	0	0	0	0	0	0
調理員	0	0	0	0	0	0
サービス提供責任者	0	0	1	0	0	1
その他管理職	4	4	2	2	2	14
その他 (事務職等)	0	0	0	0	0	0
合計	39	32	26	19	18	134

<計画作成担当者研修>

職種	R4	R5	R6	R7	R8	合計
介護職員	11	9	11	7	6	44
生活相談・支援・指導員	5	3	2	2	3	15
訪問介護員	0	0	0	0	0	0
看護職	3	2	1	1	1	8
保育士	0	0	0	0	0	0
リハビリ職 (PT/OT/ST等)	0	1	0	0	0	1
栄養士	0	0	0	0	0	0
調理員	0	0	0	0	0	0
サービス提供責任者	1	1	2	1	1	6
その他管理職	4	4	2	2	2	14
その他 (事務職等)	0	0	0	0	0	0
合計	24	20	18	13	13	88

<指導者養成研修>

職種	R4	R5	R6	R7	R8	合計
介護職員	8	10	9	8	10	45
生活相談・支援・指導員	1	0	0	0	1	2
訪問介護員	0	0	0	0	0	0
看護職	1	0	0	0	0	1
保育士	0	0	0	0	0	0
リハビリ職 (PT/OT/ST等)	0	1	0	0	0	1
栄養士	0	0	0	0	0	0
調理員	0	0	0	0	0	0
サービス提供責任者	0	0	0	0	0	0
その他管理職	1	0	1	0	0	2
その他 (事務職等)	0	0	0	0	0	0
合計	11	11	10	8	11	51

Ⅲ 研修修了後について

各研修修了者のうち、研修を修了したことに伴い、下記役職への配置替え（あるいは役割を付与）を行った人数

	実践者研修修了者	リーダー研修修了者	指導者研修修了者
チューター等としての配置者	54	19	25
リーダー・主任等の役職以上への配属者	267	136	25
教育担当者としての配置者	66	52	24
指導者養成研修受講申込者	2	1	

IV 研修内容等について

1 研修の実施方法について

(1) 各事業所のインターネット環境は整備状況

(インターネットが使用できるパソコン、タブレット、カメラなど)

環境整備状況	事業所数
整備されていない	8
整備されている	395
整備予定	1 (2022年予定)
総計	404

(2) 実践者研修及び実践リーダー研修について、オンライン形式で実施するにあたり、問題点又は疑問点について

<疑問点>	<回答>
・オンライン形式の場合、通常研修と同じ時間帯（業務時間帯）での実施になるか、24時間受講できるかで、参加者の受講のし易さが変わってくると思います。併せて、中途退席及び再参加できるとよいと考えます。	通常研修と同じ時間帯で実施します。 なお、基礎研修につきましては、研修機関において受講登録以降は、24時間受講可能です。
・オンラインで行う場合、施設の端末を使用するのか。	自宅もしくは、事業所の端末をご利用ください。
・実践者研修の案内はどのような方法で案内されますか。	同報メール及びホームページ（県・指定研修機関）で案内予定です。
・実践者研修などは、年何回程度開催予定ですか。また、開催時間はどのようになりますか。	回数及び時間は例年通りを予定しています。
・自宅にパソコンがない場合はスマートフォンで受講可能ですか。	安定した通信環境確保の観点から原則パソコンでの受講をお願いします。
・リーダー研修の時の施設実習はなくなるのですか。	施設実習はこれまで通り実施いたします。
・グループワークは行われますか。	実施します。
・この研修を受けた従業員がいないと事業の継続が出来ないのかが知りたい	認知症専門ケア加算を取得している事業所については、事業所規模に応じた実践リーダー研修修了の配置が必要になります。
・これまで研修の申込をしても、なかなか参加できなかったのですが、参加人員、開催回数は増えるのでしょうか。	令和4年度については、例年通りの人数・回数を予定しておりますが、申込状況も踏まえ、今後検討してまいります。
・オンライン研修に移行した場合、こういった形にて事例演習が実施されることになるのでしょうか。	科目にもよりますが、基本的に事例演習はオンライン上でグループ分けをして演習を行う予定にしております。つきましては、パソコン（カメラ・マイク付き）等の環境整備をお願いいたします。

<ご意見>

<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット環境はあるが台数制限があるため、複数で受講できれば助かります。 ・事業所のPC台数に限りがある為、研修の使用で平日長時間占有する場合は、事前の調整が必要になります。ただ、その問題さえ解決すれば、オンライン形式での開催は非常に益があると考えます。移動の負担が減り、課題についてスタッフと速やかに相談しやすいと思っております。 ・コロナ感染が終息しない状況ですので、オンラインはありがたい。 ・オンライン研修形式になり受講人数が増えそうです。 ・できれば1講師に20人以上担当させるよりは、講師一人につき5人等の小グループにするなどの方法がよいのではないかと。 ・対面で、グループワークを通したほうがより積極的に発言できると思います。 ・会場への移動がなく時間の調整がしやすい。今後もオンライン形式を希望します。
--

<問題点>

<p>【パソコン等の操作スキル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講設定や操作に不安がある職員が多く他の職員の手助けが必要。 ・PCを使えない職員がいる。 <p>【受講環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット可能なパソコンの台数が少ないことと、試聴する部屋の確保が難しい。 ・インターネット環境がWi-Fiではない。 ・安定的な空室確保が困難 ・事業所でオンライン形式研修を受けるように設備を作っていない。 <p>【研修時間の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加する事により、現場の手が足りなくなるので、なかなか参加する事ができない。 ・サービス利用時間の研修は何人も参加することができない。 <p>【オンライン方式について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなオンラインの研修に参加したが、一緒に受けた皆さんとの距離が近づきにくい感じがある。参加者同士の交流がなくなり、他施設の情報とかが聞けない。 ・オンライン形式でのグループ討議にまだ慣れていない部分があるので積極的にできない。 ・オンラインだと他のグループの様子が分からないと思います。 ・グループワークや研修会場でなければ出来ないような内容をどのように補填するのが気になります。 ・わかりにくい所も多々あったのでオンライン形式によりわかりにくい事も増えてくるのではないかと思います。 ・質問等をしたくても中々言い出せないと言うような場面も出てくるのではないかと。 ・現場での悩みや認知症対応について、気軽に相談がしづらくなる。 ・他の事業所の認知症の利用者に対しての取組や情報共有が出来るのかが疑問 ・一方通行の研修では、日ごろの業務にいかせないのでは。 <p>【研修費用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人負担でも会社負担でも費用について少しでも補助等があれば有難い。
--

2 研修の受講料について

各研修における受講費用について事業所補助実施状況

補助の有無	事業所数
一部補助	67
全額事業所が補助	287
補助なし（全額受講者負担）	50
総計	404

3 その他研修全般について

その他認知症研修に関してのご意見等

【研修日程に関するご意見】

- ・研修の日程にいくつか選択肢があると参加しやすい。※同意見複数あり
- ・年度の途中で退職や採用があり必要な資格保持者の研修の申し込みが1年に1回なので次年まで待たないといけない。採用に当たり資格保持者が少なく採用して受講して役職についてもらうことを念頭に柔軟な申し込み・受講体制を築いて頂きたい。
- ・認知症研修の日数を増やし、研修に参加できる機会を増やしてほしい。

【研修案内に関するご意見】

- ・実務者研修が人数に制限があり、同事業所で複数名が受講できない。人数制限を外してほしい。※同意見複数あり
- ・昨年、リーダー研修を受講予定でしたが新型コロナの関係で研修が中止になったので、本年開催時には参加できるように配慮いただければと思います。
- ・研修案内がわかりづらく、今年は申込期限を過ぎてしまい受講できなかった。研修案内をもう少しわかりやすくアナウンスしてほしい。

【研修内容に関するご意見】

- ・研修の際は少し、ゆっくりとしたスピードで説明をしていただくと理解しやすいと思います。

【その他】

- ・研修時の代替職員制度は大変助かっています。
- ・今回の取り組みは、受講者数の拡大に有効であると思う。実技研修が伴う研修も何らかの方法により、受講者数の拡大を図っていただきたい。
- ・指導者研修に参加する時間がない。法人が修了者を確保する意思がないと難しい。
- ・認知症基礎研修を義務化してその負担がテキスト代と受講料がかさみ、また一日をとおしての受講となると職員の配置が困難である。
- ・認知症研修で某企業がVRを使っているの認知症研修を行っている聞き、動画で、その様子を見ました。自法人でどうか考えましたが、参加する人数や費用面で高額になる為、難しいのが現実です。もし、香川県でそのような企画があれば参加してみたいです。
- ・本年度の実践者研修に、参加させていただき勉強になりました。症例を通じて関係スタッフで検討することで、参加した職員以外の学びの場にもなりました。
- ・介護の資格として実務者研修や介護福祉士、認定介護士の有資格者が認知症についても専門性があるという方向に一本化できないか？介護福祉士は持っていないけど認知症リーダー研修を受講した、またはその逆の場合など、どちらが専門的な認知症ケアができるかわかりにくく、それぞれの資格の存在と意味が薄れているように感じる。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

いただいたご意見を参考に、今後も事業の改善につなげてまいります。

【アンケートに関する問い合わせ先】

香川県長寿社会対策課 介護人材グループ 電話：087-832-3275